

## 会議録

- 1 会議の名称 令和7年度 妙高市交通安全対策会議
- 2 開催日時 令和8年2月24日（火）14時～15時30分
- 3 開催場所 妙高市役所4階 402会議室

### 4 出席した者の氏名

#### (1) 委員

城戸 陽二、高瀬 秀樹、風間 克則、林 克恒、田中 智也、岡田 春彦  
五十嵐 悟、笹井 幸弘、高橋 武文、田中 礼子、岡田 和則、田中 かおる  
丸山 豊、丸山 敏行

#### (2) 執行機関

環境生活課：長谷川 賢治、宮下 孝、市川 健一郎

### 5 交通事故発生状況等について情報提供（妙高警察署交通課）

日頃から交通安全活動をはじめ、警察行政にご理解とご協力を賜り、この場を借りて御礼申し上げます。私の方から市内における交通事故の発生状況についてということで、お話しさせていただきます。数字から読み取れない中身について説明させていただきたいと思っております。

市内の交通事故の特徴ですが、例年、事故の原因として高い割合を占めるのは、ブレーキやハンドル操作の誤り、前方不注意といった安全運転義務違反が高い割合を占めておりますが、令和7年中は前年に比べて約2割減少したところであります。一方で信号無視や一時不停止といったような悪質危険な違反を起因とする交通事故が前年に比べて、令和7年中は約1割増加したところであります。信号無視に関しましては、考え事などによって、信号の確認自体をしていなかったというように確認不十分のまま交差点に進入したことによる事故が多くなっており、しっかり確認していれば、防げたような事故であったと思っております。

発生路線別発生状況に関しては、国道18号及び292号といった幹線道路での発生が多い状況です。国道18号は市内全域にわたって発生していますが、292号は柳井田町地内から姫川原地内の間に集中し発生しているような状況であります。時間帯別では、7時か8時台さらに17時から19時台の通勤時間帯がやはり交通量が増す関係で相対的に事故の件数が増えていると思っております。日中の時間では13時から14時台に多発する傾向にあります。発生場所については朝の通勤・通学の時間帯は、駅や市役所周辺の中心市街地付近であり、13時から14時台は広く市内に分布し発生している状況であります。

続いて、高齢者事故ですが令和5年と6年は全体の5割弱の割合を占めておりましたが、令和7年は4割弱とその割合が減少したところでありますが、新潟県全体では依然として、死者に占める高齢者の割合が高く、高齢運転者事故も年々増加しており、高齢者の交通安全対策が重要な課題の1つであることは間違いありません。

歩行者の交通事故の特徴としましては、安全確認が不十分であることが多いように感じます。長年の経験による思い込みや身体機能の変化で視野が狭くなることで、安全確認が不十分になっていると思われまので、車が来ていないかどうか顔をしっかり向けて確認することが重要だと考えております。事故の当事者の方々に現場でお話をお聞きすると、見た気になっているだけで、顔がしっかり向けていないというのが原因なのかと感じたこともあり、しっかり確認していただければ事故は防げるのかなと思います。

最後に、本年4月1日から施行されます自転車の交通違反に対する「青切符」の導入についてお話させていただきます。

近年、自転車を取り巻く交通事故の情勢が厳しく、その原因として自転車側の法令違反が認められる場合が多い状況にあり、自転車も車両の仲間として交通ルールの遵守を図るため、16歳以上の運転者を対象に、自転車の信号無視や一時不停止、携帯電話使用などの交通違反に対する「青切符」の取り締まりが導入されます。

ただし、今までも「赤切符」による事件処理をしておりました。4月1日からはより簡易的に手続きできるように青切符が導入されるということでもあります。

ここで注意していただきたいのは、今まで、違反でないものが新しく違反として検挙されることはないということです。自転車に乗っている際に検挙されることについて不安に思われているかもしれませんが、実際は今までも検挙している事案があります。それが「赤切符」だったのが、「青切符」になるということになります。警察官が事件処理を行う場合「赤切符」は手続きがたくさんありましたが、青切符は、その場で切符を切って終わりということで違反自体は、今までと変わりなということになります。自転車の取り締まりの考え方は、警告措置を基本とし、今までも、悪質性が高い場合に、切符による検挙措置をとっていました。「赤切符」の場合は、罰金でありましたが、「青切符」になると反則金に変わり、反則金を納めると刑事訴追をされず、前科にもならず、刑事手続きが終了という流れになっております。

妙高市内では令和6年と7年は、自転車に関する人身事故の発生はありませんが、「青切符」の導入が自転車の安全対策の大きな転換点であります。こういった機会をとらえて、自転車の交通違反に対する積極的な指導警告の他、ヘルメットの着用も含めた自転車利用者に対する啓発が重要になってくると考えております。このような情勢を踏まえて、警察としましては、妙高市をはじめ、関係機関や団体と連携した交通安全対策を推進してまいりますので、今後とも警察の各種活動にご理解、ご協力をいただくようお願いいたします。以上、情報提供とさせていただきます。

## 6 議題

- (1) 交通事故発生状況等について
- (2) 令和7年度妙高市交通安全対策事業実績について
- (3) 第11次(令和3年度～7年度)妙高市交通安全計画の評価等について

- (4) 令和8年度妙高市交通安全実施計画（案）について
- (5) 交通安全対策会議委員の更新（案）について

## 7 会議資料の名称

- ・次第
- ・交通事故発生状況等
- ・令和7年度妙高市交通安全対策事業実績
- ・第11次（令和3年度～7年度）妙高市交通安全計画の評価
- ・令和8年度妙高市交通安全実施計画（案）
- ・交通安全対策会議委員の更新（案）について
- ・妙高市交通安全条例
- ・妙高市交通安全対策会議運営規程
- ・委員名簿

## 8 発言の内容

### ①令和7年度妙高市交通安全対策事業実績について

■自転車の安全対策についてであるが、青切符が導入されることもふまえて、交通安全教室はどのような方針で開催しているのか

<事務局回答>

⇒園や学校、地域で開催している教室については、それぞれの事例や状況にあった内容で歩行や自転車の観点での内容としている。市の考え方としては、ヘルメット着用等、命を守ることを最優先とした指導を心がけている

<委員回答>

⇒高齢者向けには各クラブへ交通安全教室の開催について打診している

<委員回答>

⇒中学校や高校に出向き、講話を通じて直接生徒に呼びかけを行っている

<委員回答>

⇒学校の授業の中で、全ての学校が春先に交通安全教室を通じた指導を行っているところであるが、最近ではスケートボードやキックボードの安全利用といった新たな視点も出てきており、登下校も含めた保護者の責任下という部分も考慮して、家庭での十分な指導も必要であると認識している

■通学路合同安全プログラムを実施されているということであるが、雪壁による問題に関する点検結果はどのようなか

<事務局回答>

⇒教育委員会が主催で実施しているものであるが、雪に関する点検項目の現地確認が後日に集中していることから、現時点で把握しきれず、点検結果は公表され次第、委員の皆さまに共有させていただく

②令和8年度妙高市交通安全実施計画（案）について

■妙高市独自の「交通安全家庭の日」制定を検討とあったが、「家庭」という枠にこだわらず、全体が一丸となって行う形が良いのではないかと

<事務局回答>

⇒県の実施趣旨を踏まえた後継事業的な位置づけでの想定であったが、委員のご指摘のとおりと考えるので、交通安全協会内の事業所に関する部会との連携など多くの皆さんが交通安全に関心をもっといただける仕組みを検討させていただきたい

<委員回答>

⇒交通安全対策の推進自体が「妙高市民の心」の運動に通じているので、既存の運動を活かしながら、妙高市に合った形にしていけば良いのではないかと

■具体的な取組項目である「除排雪等の実施」については、「第7 道路交通秩序の維持」に記載されているが、「第6 道路交通環境の整備」の中に記載したほうが馴染むのではないかと

<事務局回答>

⇒県計画等を参考にしながら、「第7」に記載した経緯があるが、より市民に伝わるのはどちらが良いかを再度検討させていただきたい

■今後の「外国人」に関する対策を講じていくにあたって、「外国人」によるマナー違反等は実際にどの程度発生しているのか

<委員回答>

詳しい数値的な根拠は持ち合わせていないが、決して「外国人」だけが違反を犯しているわけではなく、日本人も同様に違反はしている。また、取り締まりを強化している中で、検挙まではいかずにまずは注意や指導を行う事例もある。取り締まりを強化したからと言って、全てが解決するわけではないので、違反を無くしていくためにどのようにしていくかを今後考えていきたい

<議長発言>

⇒外国語の止まれ標識が国内でも採用されているようであるが、その他にも道路管理者として「外国人」向けに行っている対策はあるのか

<委員回答>

⇒冬期間の立ち往生を防止するために、電光表示板を活用したノーマルタイヤ禁止の周知等を行っているところであるが、今後他の事例等も参考にしながら、止まれ標識以外にも道路管理者として出来ることを検討していきたい

(以 上)